



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月8日

上場会社名 株式会社東栄リーファーライン 上場取引所 東
 コード番号 9133 URL <http://www.toeireefer.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 弘文
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鍋島 嘉六 TEL 03-5476-2085
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,345	3.7	91	—	81	—	46	—
26年3月期第1四半期	2,260	△8.7	△9	—	△17	—	△45	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 53百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △46百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	8.07	—
26年3月期第1四半期	△7.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	11,101	3,625	32.6	623.89
26年3月期	10,844	3,629	33.4	624.70

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 3,625百万円 26年3月期 3,629百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,200	△9.8	70	△57.0	50	△64.4	30	△55.5	5.16
通期	8,800	△3.7	350	△38.2	300	△45.2	200	△42.2	34.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	6,050,000株	26年3月期	6,050,000株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	239,684株	26年3月期	239,684株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	5,810,316株	26年3月期1Q	5,810,316株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(2) 四半期連結貸借対照表	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策を背景として、業績改善・設備投資の増加とともに雇用・所得にも改善が見られるなど、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは安定した収益確保を第一として引き続き諸課題に一丸となって取り組んだ結果、前年同期と比べて増収増益となりました。

当第1四半期連結累計期間と前第1四半期連結累計期間の連結業績比較は以下のとおりです。

(百万円)	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減率(%)
	(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	
売上高	2,260	2,345	3.7
営業利益	△9	91	-
経常利益	△17	81	-
四半期純利益	△45	46	-

また、セグメントごとの業績は以下のとおりです。

セグメント(百万円)		前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間	増減率(%)
		(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	
海運事業	売上高	495	685	38.4
	セグメント利益	55	63	14.0
貿易事業	売上高	658	767	16.7
	セグメント利益	1	62	3,743.9
洋上給油事業	売上高	1,025	762	△25.6
	セグメント利益	28	24	△15.7
船舶貸渡事業	売上高	80	129	59.5
	セグメント利益	△27	14	-

① 海運事業

海運事業につきましては、効率運航の徹底とバラスト航海の減少により各船の航海開始時期が初期計画よりも早まったことなどにより、前年同期と比べ増収増益となりました。

② 貿易事業

貿易事業につきましては、前期末に資産計上した餌料商品在庫の船積みが計画通りに実行されたこと、輸入代行業務を請け負っているサシミまぐろ類の本邦輸入が前期に比べ前倒しで行われたことなどにより、前年同期と比べ増収増益となりました。

③ 洋上給油事業

洋上給油事業につきましては、まぐろ漁船の操業海域変更により販売量が減少したため、前年同期と比べ減収減益となりましたが、通期では計画通りの業績を見込んでおります。

④ 船舶貸渡事業

船舶貸渡事業につきましては、定期ドック等によるオフ・ハイヤーが発生しなかったこと、さらには円安効果もあり、前年同期と比べ増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億5千7百万円増加し、111億1百万円となりました。このうち流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億3百万円増加し、61億3百万円となりました。これはその他に含まれる前渡金4億9千4百万円、立替金2億8千3百万円、短期貸付金9千7百万円及び商品及び製品1億8百万円などの減少があったものの、現金及び預金6億8千9百万円、受取手形・海運業未収金及び売掛金6億3千1百万円などの増加によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ4千6百万円減少し、49億9千7百万円となりました。これは、来期竣工予定の新造船契約金である建設仮勘定2億円などの増加があったものの、船舶1億9百万円、投資その他の資産のその他に含まれる長期貸付金1億1千6百万円などの減少によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億6千2百万円増加し、74億7千6百万円となりました。これは流動負債で短期借入金1億3千4百万円、未払法人税等1億3千6百万円、賞与引当金5千4百万円などの減少があったものの、流動負債のその他に含まれる預り金5億2千5百万円などの増加によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し、36億2千5百万円となりました。これは四半期純利益4千6百万円の計上と前期末の配当金5千8百万円の支払いにより利益剰余金が1千1百万円減少したことなどによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末より0.8ポイント減少し32.6%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結会計期間における業績は好調に推移いたしました。

平成27年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、当社グループのコア事業である海運・貿易事業は自然相手のまぐろ漁業に大きく依存していることから、今後の各海域での漁況、市場価格動向などの当社に与える要因の総合的精査を現在行っているところであります。業績予想修正が必要と判断した場合には速やかに公表することといたします。現時点におきましては平成26年5月12日に公表いたしました数値に変更はありません。配当予想につきましても期末10円配当に変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
海運業収益	576,373	814,927
海運業費用	477,990	682,372
海運業利益	98,383	132,555
貿易業収益	658,075	767,978
貿易業費用	616,426	673,866
貿易業利益	41,649	94,112
洋上給油事業収益	1,025,661	762,708
洋上給油事業費用	993,702	735,502
洋上給油事業利益	31,959	27,205
売上総利益	171,992	253,874
販売費及び一般管理費	181,086	162,571
営業利益又は営業損失(△)	△9,094	91,302
営業外収益		
受取利息	14,619	16,824
受取配当金	1,568	1,699
デリバティブ評価益	13,583	—
その他	355	2,295
営業外収益合計	30,127	20,819
営業外費用		
支払利息	24,100	21,950
為替差損	5,579	306
デリバティブ評価損	—	6,965
持分法による投資損失	4,712	—
その他	4,182	1,537
営業外費用合計	38,575	30,759
経常利益又は経常損失(△)	△17,543	81,361
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△17,543	81,361
法人税、住民税及び事業税	5,132	5,162
法人税等調整額	22,648	29,299
法人税等合計	27,781	34,461
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△45,324	46,899
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△45,324	46,899

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△45,324	46,899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,691	4,860
繰延ヘッジ損益	4,226	1,285
為替換算調整勘定	1,295	329
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,038	—
その他の包括利益合計	△823	6,475
四半期包括利益	△46,147	53,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46,147	53,374
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,185,613	1,874,686
受取手形・海運業未収金及び売掛金	1,160,118	1,791,470
商品及び製品	221,831	113,769
原材料及び貯蔵品	308,096	275,614
その他	2,957,716	2,085,210
貸倒引当金	△33,527	△37,328
流動資産合計	5,799,848	6,103,422
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	3,740,816	3,630,930
その他(純額)	438,937	640,639
有形固定資産合計	4,179,754	4,271,569
無形固定資産	53,796	50,545
投資その他の資産		
その他	874,493	738,938
貸倒引当金	△63,840	△63,101
投資その他の資産合計	810,652	675,836
固定資産合計	5,044,203	4,997,952
資産合計	10,844,051	11,101,374

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
海運業未払金及び買掛金	833,219	867,696
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
短期借入金	1,224,810	1,090,416
未払法人税等	145,692	9,114
賞与引当金	67,505	13,254
役員賞与引当金	35,000	—
その他	471,478	1,015,965
流動負債合計	2,877,705	3,096,446
固定負債		
社債	90,000	80,000
長期借入金	3,963,810	4,033,614
退職給付に係る負債	169,181	147,629
特別修繕引当金	19,653	24,711
その他	93,973	93,973
固定負債合計	4,336,617	4,379,927
負債合計	7,214,323	7,476,374
純資産の部		
株主資本		
資本金	890,000	890,000
資本剰余金	961,593	961,593
利益剰余金	1,816,934	1,805,731
自己株式	△49,151	△49,151
株主資本合計	3,619,376	3,608,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,399	29,259
繰延ヘッジ損益	△17,840	△16,555
為替換算調整勘定	3,792	4,122
その他の包括利益累計額合計	10,352	16,827
純資産合計	3,629,728	3,625,000
負債純資産合計	10,844,051	11,101,374

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	海運事業	貿易事業	洋上給油 事業	船舶貸渡 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	495,507	658,075	1,025,661	80,866	2,260,111	—	2,260,111
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	495,507	658,075	1,025,661	80,866	2,260,111	—	2,260,111
セグメント利益 又は損失(△)	55,356	1,620	28,527	△27,265	58,238	(67,332)	△9,094

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額67,332千円には、セグメント間取引消去4,050千円、各報告セグメントに配分していない全社費用71,382千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	海運事業	貿易事業	洋上給油 事業	船舶貸渡 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	685,903	767,978	762,708	129,023	2,345,615	—	2,345,615
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	685,903	767,978	762,708	129,023	2,345,615	—	2,345,615
セグメント利益	63,109	62,288	24,042	14,668	164,108	(72,806)	91,302

(注) 1. セグメント利益の調整額72,806千円には、セグメント間取引消去4,050千円、各報告セグメントに配分していない全社費用76,856千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。